

## 平成 26 年度 公益財団法人ホシザキグリーン財団 事業報告

(自：平成 26 年 4 月 1 日 至：平成 27 年 3 月 31 日)

### 【概要】

人と自然の調和した自然環境の保全に資することを目的とし、野生動植物の保護繁殖に関する各事業に取り組んだ。実施した主な事業は次のとおりである。

### I. 事業部門

#### 1. 野生生物研究所事業 (定款第 4 条 第 1 項 第 1、3、5 号該当事業)

- (1) 調査研究・情報収集発信事業を中心に、宍道湖グリーンパークやふるさと尺の内公園の環境整備の検討のほか、各種の普及啓発活動も含めた財団の幅広い事業を支えるべく運営を行った。
- (2) 調査研究や普及啓発事業に必要な資料(文献・標本等)の収集・保存、それらを活用するための整理など活動基盤を維持する拠点として運営を行った。
- (3) 標本室と図書室の温度や湿度などを管理した。
- (4) 乾燥標本の保存のため、炭酸ガス燻蒸パックを導入した。
- (5) 野生生物研究所の実習室を、団体対応や観察会などの室内プログラムの実施場所の一つとして運用した(年間 124 件、のべ 5,225 人)。

#### 2. 宍道湖グリーンパーク事業 (定款第 4 条 第 1 項 第 2、3 号該当事業)

- (1) 宍道湖グリーンパークおよびビオトープ池の適切な管理を行った。
- (2) 来園者駐車場に屋根付きの駐輪スペースを確保するとともに、園内ならびにゴビウス、多目的棟(駐車場)まで使用できる貸出用の傘置き場として運用した。
- (3) 園内バードサンクチュアリの機能向上のため、カワセミ池の島や水場などの改修を行った。
- (4) 園内のゾーニングプランに基づき、草原ゾーンの補完整備を行った。
- (5) 野鳥観察舎や園内に鳥類や昆虫類、植物などの解説を掲示し、フィールド情報を時節にあわせて更新するなどの掲示物の管理を行った。
- (6) 野鳥観察舎において、双眼鏡の貸し出しやキッズコーナー設置などのサービスを継続した。
- (7) 野鳥観察舎の常設の展示ケースにおいて、企画展等の展示の切り替えや時節にあわせて鳥類の剥製等の展示を行った。
- (8) ペンギンミュージアム(約 2,000 点のペンギン・グッズを展示)の管理を行った。
- (9) 園内の維持管理(除草作業など)は昆虫や野鳥など野生動植物の生息に配慮して実施した。
- (10) カワセミの人工営巣壁について、繁殖継続のためのメンテナンスを行った。
- (11) グリーンパーク北側のビオトープ池においては平成 25 年度の再整備実施後として特に維持管理に努めるとともに、改修を要する案件について整理した。
- (12) ビオトープ池では、希少な植物であるタコノアシの生息環境を維持管理し、経年劣化した保護柵を取り替えた。
- (13) 白鳥の採食場として、グリーンパーク周辺農地約 10ha に地権者の協力を得て水を張り、飛来環境の整備を実施した。

- (14) 野鳥観察舎等で年間 44,737 人の利用者があった（開園より 387,875 人）。
- (15) グリーンパークで野鳥観察などの体験活動の団体対応は、年間 58 件（のべ 2,426 人）であった。

### 3. ふるさと尺の内公園事業（定款第 4 条 第 1 項 第 2、3 号該当事業）

- (1) 尺の内公園の適切な管理を行った。
- (2) 平成 25 年度に作成した園内環境整備の基本設計に基づき、下記整備(第一期)を実施した。
  - ・機能性の向上；道の駅側からのアプローチ改善、オニバスの生育区画の増設
  - ・利便性の向上；メイン園路のソイル舗装ならびに東屋・ベンチの設置
  - ・安全性の向上；立ち入り禁止区域を設定し、ロープ柵を設置
  - ・その他；シンボルツリー（ケヤキ）の樹勢回復
- (3) 試験的に設置したカブトムシやクワガタ類の繁殖場所の経過観察を行った。
- (4) 園内の人工池を活用してオニバスの系統保護のための試験やモニタリング等を実施し、新たに別の池にも生育区画を設けた。
- (5) 公園に隣接する丘陵地に植栽したクヌギや草地環境を維持するための草刈りを行った。
- (6) 丘陵地を里山林として維持するために管理道の草刈りや積雪による倒木、立ち枯れの除去を行った。

### 4. 調査研究事業（定款第 4 条 第 1 項 第 1、2 号該当事業）

- (1) 職員による自主研究を次の課題で取り組んだ。

#### 〈鳥類研究〉

- ① 鳥類の環境利用特性の研究
- ② マガン・ヒシクイ・コハクチョウの日周行動特性の研究
- ③ 特定鳥類の生息状況調査（しまねレッドデータブック掲載種、県内繁殖情報不足種、注目種等）
- ④ 鳥類生息情報の集積
- ⑤ 尺の内公園の鳥類調査
- ⑥ グリーンパーク周辺の鳥類定量カウント調査
- ⑦ 白鳥の採食場の利用状況モニタリング
- ⑧ ビオトープ池の鳥類調査
- ⑨ 中海のカワウ（コロニー・ねぐら）個体数調査

#### 〈昆虫類研究〉

- ① ネクイハムシ亜科の進化生物学的研究
- ② 日本産水生甲虫類の分類学的研究
- ③ 島根県の止水および流水域に生息する水生昆虫類の保全生物学的研究
- ④ 山陰の海岸や砂丘に生息する昆虫類や節足動物に関する研究
- ⑤ 島根県産昆虫目録作成のための基礎調査
- ⑥ グリーンパーク陸生昆虫調査
- ⑦ 尺の内公園の昆虫（ハチ類）調査

#### 〈植物研究〉

- ① 島根県産植物の調査ならびに染色体観察
- ② 特定植物種の産地や形態に関する調査と染色体観察
- ③ オニバスの保護増殖に係る生育調査
- ④ 尺の内公園の植物調査（植物相、植生図作成）

〈その他〉

- ① 島根県の淡水・汽水生物の調査
- ② ビオトープ池の生物調査

- (2) 委託研究として「島根県内の直翅類の生息状況に関する基礎調査」、「島根県の多足類調査」など 12 課題を委託して実施した。
- (3) 宍道湖・中海や宍道湖の十四間川河口、雲南市の沢池において環境修復プロジェクトを推進し、各種の取り組みをはじめ生物や環境調査などを行った。
- (4) 6名の客員研究員を委嘱して研究体制を強化した。
- (5) 財団の研究報告書や環境修復プロジェクト報告書をはじめ、他団体発行誌に 47 題の研究論文を発表した。
- (6) 学会や研修会等で 13 題の発表を行った。
- (7) 「ホシザキグリーン財団研究報告 第 18 号」を発行した（論文 32 題、短報 8 題；308 頁）。
- (8) 「ホシザキグリーン財団研究報告 特別号」を発行した。
  - ・第 12 号 宍道湖グリーンパークの昆虫調査（論文 2 題；104 頁）
  - ・第 13 号 日本海西部沿岸の十脚甲殻類調査（論文 12 題、資料 2 題；85 頁）
  - ・第 14 号 島根県の海岸に生息する昆虫（120 頁）
- (9) 「平成 26 年度ホシザキグリーン財団環境修復プロジェクト報告書」を発行した（論文 3 題、記録 1 題、報告 1 題；83 頁）。

## 5. 普及啓発事業（定款第 4 条 第 1 項 第 4 号該当事業）

- (1) 宍道湖グリーンパークで以下の企画を実施した。
  - ・ 定例自然観察会（12 回；毎月 1 回）
  - ・ 大型連休（ゴールデンウィーク 5/3-6）のイベントとして日替わり工作（4 日間）
  - ・ 捕虫網の貸し出し（5/24-10/31）
  - ・ 来園先着プレゼント（オリジナルメモ帳）企画（6/7, 8）
  - ・ あそびにきてね♪グリーンパーク 2014 ちびっこひろば（6/8）
  - ・ マガンとコハクチョウの初渡来日予想（オリジナルノートプレゼント）企画（8/20-10/6）
  - ・ 宍道湖グリーンパークで来年のカレンダーを作ろう（11/1-3）
  - ・ 2015 年カレンダー作り（12/23）
  - ・ お正月の先着プレゼント（オリジナルはんかち）企画（1/1-4）
  - ・ 世界湿地の日イベント「カライドサイクルづくり」（2/7-8）
- (2) ふるさと尺の内公園で定例自然観察会を実施した（5 回）。
- (3) 島根県版レッドデータブックの改訂発行を機に島根県立三瓶自然館サヒメルとリレー企画展を共同企画し、グリーンパークの野鳥観察舎ならびに宍道湖自然館ゴビウスを会場として、企画展「救え！消えゆく生きものたち ～改訂しまねレッドデータブック 水辺の生

きもの編～」を開催した（4/16-6/16）。

- ・ 3施設の連携企画としてチラシ等の広報連携を図った。
- ・ 3施設をつなぐスタンプラリーによる抽選プレゼントを実施した。

- (4) グリーンパークの野鳥観察舎で企画展「なぞなぞ？クイズ！でだいはっけん」を開催した（7/19-9/1）。
  - ・ 展示期間中の日曜日に早押しクイズ大会を実施した（7/20, 27, 8/3, 10, 17, 24, 31）。
  - ・ 会場内のクイズによるプレゼント（オリジナルステッカー）を実施した。
- (5) グリーンパークの野鳥観察舎で企画展「『コレ』で冬をのりきってます！」を開催した（12/20-2/2）。
  - ・ 展示期間中にクイズとスタンプ参加によるプレゼント（オリジナルカード）を実施した。
- (6) 野鳥観察舎において企画展がない時期にもコーナー展示としてオリジナルスタンプやマガン・コハクチョウなどをテーマにまとめた展示更新を実施した（6回）。
- (7) ゴビウスのガラスケース内（野鳥、昆虫、植物に関する展示）を季節の変化にあわせて展示更新をした。
- (8) ホシザキ野生生物研究所研究報告会を開催した（10/26、11/11；島根県民会館）。
- (9) パークボランティア(17名)を登録し、観察会の企画実施のほか、イベントや園内の作業補助などに関わった。
- (10) パークボランティア研修会を実施した（1/18）。
- (11) グリーンパーク利用者（主に団体）の申し込みに応じて観察プログラム等の対応をした（年間59回、のべ2,426人）。
- (12) 尺の内公園で地元小学校等の希望に応じて昆虫観察等の対応をした（年間3回、51人）。
- (13) 学校や地方公共団体等が主催する観察会や研修会等に講師を派遣した（年間7回）。
- (14) ニュースレター「HOWP」を発行（34-37号）し、自然情報等の発信に努めた。
- (15) パークボランティアの連絡誌を発行（16-19号）した。
- (16) 宍道湖グリーンパーク自然観察リーフレット（冬編：冬ごしの虫と植物を観察しよう）を発行した。
- (17) ホームページ（<http://www.green-f.or.jp>）を随時更新し、自然情報やイベントなどの情報発信を行った。

## 6. 情報収集発信事業（定款第4条 第1項 第1、4、5号該当事業）

- (1) 文献、標本、写真、映像などの資料収集・整理につとめた。
  - ・ 文献は、購入463冊、寄贈・交換1,847冊、計2,310冊を取得した。
- (2) 鳥類等の観察情報について職員の記録や宍道湖グリーンパークに寄せられる情報をデータベースに入力した。

## 7. 地方公共団体からの受託事業（定款第4条 第1項 1、3、4号該当事業）

- (1) 島根県立宍道湖自然館管理運営業務（指定管理、主管課：島根県水産課）  
宍道湖自然館ゴビウスの管理運営を行い、普及啓発や調査研究などの各種事業を実施した。  
詳細は別資料（宍道湖自然館館報 No. 14）。

- (2) 宍道湖公園利便施設管理業務（指定管理：出雲市）  
宍道湖公園利便施設多目的棟の管理業務を行った。
- (3) 隠岐ジオパーク生物多様性保全推進事業（委託：島根県自然環境課）  
隠岐に生息するウチヤマセンニュウの生息状況調査を実施した。
- (4) 出雲市自然環境調査研究業務（委託：出雲市）  
出雲市内（斐川地域）の水生动植物の調査を行ったほか、小冊子「斐川地域の川や水路の生きものたち」（31 頁）を発行した。
- (5) 鳥類生息調査業務（委託：島根県森林整備課）  
宍道湖・中海など主要な渡来地でカモ科鳥類の個体数調査を実施した（10-3 月に毎月 1 回）。
- (6) 国指定宍道湖鳥獣保護区更新に伴う鳥類調査業務（委託：中国四国地方環境事務所）  
既存文献資料調査ならびに湖岸現況の写真撮影、定点カウント調査を行った。
- (7) グリーンワーカー事業 国指定宍道湖鳥獣保護区カワウ生息状況調査（委託：中国四国地方環境事務所）  
宍道湖沿岸ならびに周辺のカワウのねぐら確認調査を行った。

## II. 管理部門

### 1. 監査

平成 26 年 5 月 22 日に、高橋良昌監事、木幡均監事により平成 25 年度一般会計及び業務の監査を受け、会計および業務とも適正と認められた。

### 2. 理事会

平成 26 年 5 月 28 日 第 1 回理事会

- ・平成 25 年度の事業報告を承認
- ・平成 25 年度の決算報告を承認
- ・評議員会開催日時の承認

平成 26 年 6 月 5 日 第 2 回理事会

- ・議長、議事録署名人の選任について承認
- ・平成 25 年度の事業報告を承認
- ・平成 25 年度の決算報告を承認

平成 26 年 6 月 30 日 第 3 回理事会

- ・理事長、副理事長、常務理事の選任を承認
- ・代表理事 2 名の選任を承認

平成 27 年 3 月 5 日 第 4 回理事会

- ・平成 26 年度収支予算の変更を承認
- ・平成 27 年度事業計画を承認
- ・平成 27 年度収支予算を承認
- ・評議員会開催及び開催日時について承認

平成 27 年 3 月 17 日 第 5 回理事会

- ・議長、議事録署名人の選任について承認
- ・平成 26 年度収支予算の変更を承認
- ・平成 27 年度事業計画を承認
- ・平成 27 年度収支予算を承認
- ・定款の一部変更を承認
- ・ホシザキ電機(株)第 69 期株主総会議案を承認

### 3. 評議員会

平成 26 年 5 月 19 日 第 1 回評議員会

- ・議長、議事録署名人の選任について承認
- ・理事の補充選任を承認
- ・評議員の補充選任を承認

平成 26 年 6 月 5 日 第 2 回評議員会

- ・議長・議事録署名人の選任について承認
- ・平成 25 年度の事業報告を承認
- ・平成 25 年度の決算報告を承認

平成 26 年 10 月 10 日 第 3 回評議員会

- ・評議員の補充選任を承認

- ・定款の一部変更を承認

平成 27 年 3 月 17 日 第 4 回評議員会

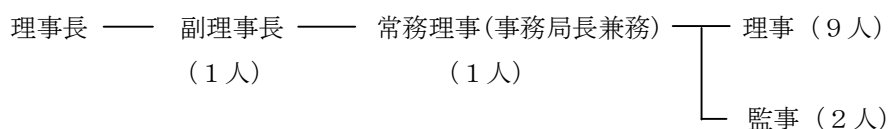
- ・議長、議事録書名人の選任について承認
- ・平成 26 年度収支予算の変更を承認
- ・平成 27 年度事業計画を承認
- ・平成 27 年度収支予算を承認
- ・定款の一部変更を承認
- ・ホシザキ電機(株)第 69 期株主総会議案を承認

## 【組織】

理事長以下理事 12 名、監事 2 名、評議員 8 名、職員 33 名で管理運営にあたった。

(平成 27 年 3 月 31 日現在)

### (1) 役員



### (2) 評議員

評議員 (8 人)

### (3) 職員

